

ミ ニ シ タ ー

あぜみち通信

* * * * *

令和3年6月1日

第246号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

◎ 「農業委員会だより」全国コンクールにおいて新城市農業委員会が全国農業新聞特別賞を受賞しました

全国農業会議所・全国農業新聞主催の第27回「農業委員会だより」全国コンクールにおいて、新城市農業委員会発行の「農業委員会だより（令和2年1月16日発行第26号）」が全国農業新聞特別賞を受賞しました。

今回のコンクールには、全国38農業委員会から応募があり、外部審査委員による審査会において、「農業委員会からのお知らせ」、「農業委員会活動報告」、「地域農業情報」の三つの情報のバランスなどの評価基準により審査が行われました。

受賞した農業委員会だより『田畑マモル・ミハル』には、女性農業者団体代表者等による市長への「農業委員会への女性登用の要望書」提出、新城・鳳来・作手の農業委員・推進委員による各地域の取組紹介、研修会への参加報告、農地法等に係る手続きに関する情報などの記事がバランスよく編集掲載されています。

表彰式は通常、東京都内で行われる5月24日開催の情報提供活動推進会議の席上で行われますが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったことから、本農業会議から表彰状をお渡しさせていただきます（受賞した農業委員会だよりの内容は、全国農業会議所のHPでご覧いただけます）。

◎ 都道府県農業会議専務理事・事務局長会議が開催されました

5月11日に一般社団法人全国農業会議所主催の都道府県農業会議専務理事・事務局長会議が、昨年度に続きWeb形式により開催されました。

開会にあたり、柚木全国農業会議所専務理事から、「①人口減少社会の中、所有者不明土地の解消に向けた民法、不動産登記法等の改正が4月に公布された。施行は2年ほどの周知期間を経た後のこととなる。②現在、農水省、自民党などで担い手への8割集積や認定農業者を始めとする担い手の底上げ、人材の確保についての検討が進められている。③政府は脱炭素社会・2050年カーボンニュートラルへと大きく舵を切っ

た。農業分野では、「みどりの食料システム戦略」として取りまとめられる。再生可能エネルギー、とりわけ太陽光発電について、農村地域に対し誘致が強く求められてくると想定され、より計画的に規制していく必要がある。④農業委員会組織について、規制改革推進会議農業WGの5年後見直しで注文が出ている。取組の方向として、「人・農地プラン」の実行をどうしていくか、委員の活動の「見える化」をどうしていくかが課題となっている。」との挨拶がありました。

その後、主要会務報告に続き協議に入り、①「新たな時代の農業・農村の活性化に向けた政策提案（案）」、「地域の農地を活かし、担い手を応援する全国運動を推進するための申し合わせ決議（案）」、「情報提供活動強化の一層の強化に関する申し合わせ決議（案）」等について、②令和3年度の業務推進の重点として、ア「農業委員会組織等をめぐる情勢と新たな『農地利用最適化』（農地利用最適化ver2.0）の取り組みについて」、イ「農地・組織・就農対策について」、ウ「担い手・経営対策について」、エ「農政対策について」、オ「情報事業の推進について」などの説明があり、それぞれの内容について参加者から意見・質疑が行われました。

続いて、独立行政法人農業者年金基金・西理事長及び伊藤理事から、農業者年金の加入推進等に関する説明がありました。

最後に、全国農業会議所では、日本司法書士会連合会と覚書を締結し今後、連携協力を進めていく旨の説明がありました。

◎ 常設審議委員会（５月）の審議状況について

5月12日に「名古屋銀行協会」において、農地法等に係る農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

5月の諮問は、15の農業委員会から農地法第4条に基づく転用事案1件、3,747㎡、農地法第5条に基づく転用事案21件、184,272㎡についてそれぞれ審議し、いずれも諮問のとおりで差し支えない旨承認されました。また、県農業振興課から、愛知県農業振興地域整備方針の変更について、意見聴取に先立つ事前の概要説明がありました。

（参考）諮問農業委員会：一宮市(1件)、瀬戸市(1件)、小牧市(1件)、日進市(1件)、東郷町(1件)、弥富市(2件)、東海市(2件)、大府市(1件)、東浦町(1件)、美浜町(1件)、岡崎市(2件)、安城市(4件)、豊田市(2件)、新城市(1件)、蒲郡市(1件)

◎ 農業委員会事務局長会議を開催しました

5月18日に「名古屋銀行協会」において、農業委員会事務局長会議を開催しました。例年、この会議は、農業委員会会長・事務局長会議として開催してきましたが、昨年度に引き続き今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から事務局長会議とし、また、尾張・海部地域と知多・三河地域の2部に分けて開催しました。

川上会長及び鈴木県農業振興課長等の挨拶の後、協議報告事項に入りました。

農業会議事務局から、①情勢報告として、「農業委員会組織等をめぐる情勢と新たな農地利用最適化の取り組み」について、②農地利用最適化の推進として、アンケート結果及び「令和3年度農業委員会活動活性化運動推進要領」について、③農業会議の諸事業推進として、総務課からは「本年度の主な行事予定」、「農業委員・農地利用最適化推進委員の任期」、「全国農業新聞・全国農業図書の普及推進」等について、農政課からは「令和4年度農林関係税制要望」、「農業者等との意見交換会」、「農業者年金」、「農の雇用事業」、「経営継承・発展支援事業／人・農地プラン実質化支援事業」等について説明しました。



【川 上 会 長】

◎ 全国農業新聞・全国農業図書ブロック会議が開催されました

5月19日に令和3年度全国農業新聞・全国農業図書中日本ブロック会議がWeb方式により開催されました。

新聞事業、出版事業それぞれの厳しい経営状況とともに、デジタル事業の推進など新たな対応策等について説明がありました。

また、アンケート結果に基づき、各都道府県農業会議における取組内容等について、意見交換が行われました。

◎ 愛知県農業会議の監事会が開催されました

5月21日に「愛知県三の丸庁舎」において、飯田監事（春日井市農業委員会会長）による令和2年度の事務事業及び会計処理状況の監査が実施されました。

事務局から事務局体制、事務事業の実施状況、貸借対照表・正味財産増減計算書の内容などについて説明を行い、その後、預金通帳等関係書類の検査・確認を行っていただきました。

◎ 全国農業委員会会長大会が開催されました

5月25日に一般社団法人全国農業会議所主催の令和3年度全国農業委員会会長大会がYouTubeによるライブ配信により開催されました。

提出議案の政策提案決議、申し合わせ決議（2件）については、いずれも異議なく承認されました。なお、決議された政策提案については後日、事務局から県選出国会議員に対し、送付しました。

◎ 今後の主な行事予定

- 6月 8日 理事会、常設審議委員会（県三の丸庁舎）
6月28日 通常総会、理事会（県三の丸庁舎）
7月 6日 理事会、常設審議委員会（県三の丸庁舎）
8月10日 常設審議委員会、臨時総会、理事会（県三の丸庁舎）

全国農業新聞

★まとめて読める！週刊紙★

- 農政・農業・農村の動き、問題をタイムリーに
- 地域の情報をカラーで生き活きと
- 農業・農村現場や農業者の思いを伝承
- 経営・流通に役立つ最新情報が満載
- 老若男女すべての方の元気を応援
- 文字が大きく読みやすい

発行日：毎月4回毎週金曜日発行

購読料：月額700円、年8,400円（消費税込）

情報事業の推進には農業委員及び農地利用最適化推進委員の皆様のご協力が必要不可欠です。見本紙等をご希望の場合、お気軽にお問い合わせください。

全国農業図書

“目に見える”活動のために・・・農地パトロール3点セット

★農業委員会キャップ

- 布地タイプ（写真左）
コード番号：17-NC 定価：1,270円（税込）
- メッシュタイプ（写真右）
コード番号：16-102 定価：1,060円（税込）



★農業委員会腕章（布製） マジックテープ・安全ピンで固定

コード番号：16-101 定価：850円（税込）

★農地パトロール・マグネット板（自動車用） サイズ：天地15cm×幅54cm

コード番号：16-100 定価：1枚 1,910円（税込）

●お問い合わせ先：一般社団法人愛知県農業会議

TEL:052-962-2841 FAX:052-953-0399

◆発行所：一般社団法人全国農業会議所〒102-0084東京都千代田区二番町9-8◆